

## 後腹膜腫瘍の臨床病理学的特性と治療の効果・安全性および 長期成績に関する単施設後ろ向き横断的観察研究

### 1. 研究の対象

2000年1月1日から2030年12月31日までに国立がん研究センター中央病院で後腹膜腫瘍の診断を受けた方

### 2. 研究目的・方法

研究目的: 希少がんの一種である後腹膜腫瘍の特徴や治療効果、長期成績などを明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の診療録から診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間: 研究許可日～2031年12月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: カルテ番号、患者背景(年齢、性別、生年月日など)、画像情報、病理学的所見、臨床経過、臨床検査値、最終観察日等。

### 4. 外部への資料・情報の提供

本研究で取得した情報は、他の機関に提供されることはありません。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらかじめ研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関(試料・情報の授受を行う機関すべて)公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

[https://www.ncc.go.jp/jp/about/research\\_promotion/study/zisshi.html](https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html)

### 5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科、泌尿器・後腹膜腫瘍科、胃外科、大腸外科、肝胆膵外科、婦人腫瘍科、腫瘍内科、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究が適切に行われているかどうかを確認するために、第三者の立場の者があなたのカルテやその他の診療記録などを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には、守秘義務があり、あなたの個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：岩田慎太郎（骨軟部腫瘍・リハビリテーション科）

込山 元清（泌尿器・後腹膜腫瘍科）

国立がん研究センター中央病院

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

TEL：03-3542-2511

研究代表者：川井 章（骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 科長）

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511